

職歴書(創業) < 法人の代表者・個人事業主 >

法人又は屋号(予定)名 _____

| 氏 名 | 年 月 | 勤務先等 | 事業内容 | 役 職 |
|-----------|----------------|------|------|-----|
| (年 月 日生) | 自 年 月 至 年 月 | | | |
| (年 月 日生) | 自 年 月 至 年 月 | | | |
| (年 月 日生) | 自 年 月 至 年 月 | | | |
| (年 月 日生) | 自 年 月 至 年 月 | | | |
| (年 月 日生) | 自 年 月 至 年 月 | | | |
| (年 月 日生) | 自 年 月 至 年 月 | | | |
| (年 月 日生) | 自 年 月 至 年 月 | | | |

記載を要するのは、事業主(法人の代表者)、法人の全ての役員及び出資者です。

- ① 事業主(法人の代表者): 学校卒業以降の職歴(個人事業を開業していたものも含む)を記載してください。
- ② 法人の全ての役員及び出資者: 学校卒業以降の職歴を記載してください。

<記入上の注意>

- (1) 現在も継続している勤務や、兼務している役職等も記載し「現在に至る」と記載してください(今回の創業分は必要ありません)。
- (2) 役職欄は以下の例のとおりに記載してください。
(例) 代表権がある場合→代表取締役社長・代表取締役専務等、取締役兼部長の場合→取締役〇〇部長、個人事業を開業していた場合→屋号、役職がない場合→なし
- (3) 概ね2か月以上の無職や主婦などの期間があれば、それも記載してください(時系列で全部が連続するようにしてください。)
- (4) 1行で記載できない場合、複数行に記載するか又は別紙(任意様式)に記載してください。